

# 勝者なき戦い 北多摩第二で競り勝つ！ 杉並(次点)、世田谷(次々点) 及ばず

2021都議選総合選対長／東京・生活者ネットワーク代表委員／前都議会議員 山内れい子

2021東京都議会議員選挙が終了した。新型コロナウイルス禍でひともまちも疲弊し、生活困窮や住まい喪失が突如として我が身に押し寄せる状況にある中、生活者ネットワークは、「オリンピックより命と生活が大事」「ジェンダー平等の視点で、多様な声を政治にいかす」「脱原発！地球温暖化対策を東京から」を大きな政策の柱に掲げた。しかし、投票率は過去2番目に低い42.39%となり、生活者ネットは1議席を得るにとどまった。一方、北多摩第二選挙区で岩永やす代がトップ当選したことは、市民の議席として、日々地域を歩き、ひとり一人の声に真摯に向き合ってきた36年の実績に対する評価であり、自治を貫こうとする市民、皆さんの大いなる意欲の賜物と、奮起を促された。生活者ネットワークは、国政政党に飽き足らない市民の皆さんの声を政治に反映すべく、今後も粘り強く地域に根を張り、存在意義を示してまいります。

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあり、都議1人、市・区議40人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。  
**東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。**

## 北多摩第二 (国分寺市・国立市) 岩永やす代選対 選対長 山内れい子

北多摩第二区は、ローテーション、新人へのこだわり、国分寺から選出したい思い、他党の候補者擁立の動きなどを勘案、議論を重ね、今年1月半ばの候補者擁立となった。告示まで6カ月を切ったスタートは困難を極めたが、他地域ネットの全力を挙げての応援によって政策レポート配布、支持拡大一巡ができたことは奇跡であり、ネットの底力を改めて実感した。



# 生活者 通信

生活と政治をつなぐ情報紙

No.359  
2021.8.1

## 東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク  
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル4・5階  
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274  
Eメール tokyo@seikatsusha.net  
URL https://www.seikatsusha.me  
発行責任者 山内れい子  
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417  
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

生活者ネットワーク3つのルール

- 1 議員は交代制(ローテーション)**  
生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に**  
生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。
- 3 選挙はカンパとボランティアで**  
選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や努力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

遊説に向かう岩永やす代、山内れい子(右)の議席を引き継ぐローテーションを、トップ当選で実現した

始めるのを見据え、立憲民主党の推薦を得たこと、共産党が候補者をたてず野党共闘の枠組みで応援に回ってくれたことも勝因の一つだ。

選挙期間中は国政がらみの大きな選挙となるうえに、都議選、市議補選、市長選が同時に行われる国分寺市と、都議選のみで国立市では熱量が異なることなどから、戦略を変える必要があった。2市の情報共有の難しさが課題として残るが、是非でも勝ち抜く執念と気力、何があっても絶やさぬ笑顔で、一気に駆け抜けた9日間だった。貴重な市民の1議席力を発揮してまいります。

## 岩永やす代

2万5578票を得て都議会に送り出された。北多摩第二区で池田あつ子、大西ゆき子、山内れい子と36年間つなげてきた市民の議席を守り、つなげることができた。そして、国分寺・生活者ネットワーク市議会の議席のバトンを、私・岩永から小坂まさ代に渡すことができ、ありがたい気持ちでいっぱいだ。

コロナ禍で当たり前の日常が失われた一年半。だからこそ暮らしの現場の声を聞きたいと、地域に出向きたくさんの出合いがあった。外出もままならない中で誰にも言えなかったと、堰を切ったように話された方、来てくれた方がとうとう、声を聞いたことを今想う。選挙日程が進むにつれ、頑張れ！のエネルギーの拡がりを感じ、今の世の中を変えたい



### 東京都議会議員選挙結果

2021年7月4日投開票 投票率42.39% (前回51.28%)

選挙区	候補者名	現・新・前	当・落	順位	定数	候補者数	得票数
北多摩第二 (国分寺市・国立市)	岩永康代	新	当	1位	2	4	25,578
杉並区	小松久子	前	落	7位 (次点)	6	12	16,417
世田谷区	関口江利子	新	落	10位 (次々点)	8	18	19,075

### 国分寺市議会議員補欠選挙結果

2021年7月4日投開票 投票率47.73%

候補者名	現・新	当・落	順位	定数	候補者数	得票数
小坂昌代	新	当	2位	2	4	16,035

## 前に前に走り 抜けた7日間 国分寺市議補選 小坂まさ代選対 選対長 高瀬かおる

い多くの人々の思いをしつかり受け止めねばと、肝に銘じての一日、一年は取り戻すことができない日々であることを心に刻んでもきた。

コロナ禍の今だからこそ、子どもへの育ち、学びや遊びを保障する。東京都こども基本条例を地域に根づかせるべく、条例の具体化に着手します！

国分寺ネットでは初めての都議選と市議補選のダブル選挙。告示日も違い選挙エリアも違う、どちらもローテーションという難しい選挙。特に、国政選挙の前哨戦と言われる都議選に埋もれてしまわないよう、ネットの候補者として小坂まさ代を岩永やす代にぴたりと合わせて見せることに苦心した。



多くの人に会う活動をベースに、電話かけの状況を見ながら遊説を組み立て

## 小坂まさ代

市政へ挑戦！という大きな決断をしてから5カ月。皆に背中を押してもらい前に進むことができた。期間中の7日間です。市内全域を隈なく回った国分寺のまちまちな景色が、今では違ってみえる。託していた票の数、その重さをひしひしと感じ、身が引き締まる。この思いを忘れることなく、市民の声をしっかりと市政に届けます。

この世界は生きるに値する——すべての子どもがそう思えるような社会にしていきたいです。

message

都議会改革への明確なシグナルを発信する期に

坪郷 實 早稲田大学名誉教授



都議選の投票率は42%と過去二番目に低いが、今回、女性候補者、当選者共に過去最多で女性議員が定数の32%を占めたことは特筆すべきだ。重要な争点は、五輪・パラリンピックの中止・延期か、開催か、また国と都の新型コロナ感染症対策であった。

全国政党は秋までにある衆院選の前哨戦としたが、自民党と公明党で過半数を獲得できず、共産党・立憲民主党は議席を増やしたが勢いはない。都民ファーストの会は約4割の議席を失ったが小池都知事の挺入で第二党を確保した。「勝者なき都議選」と言われ、都議会での多数派形成は単純ではない。自公政権のワクチン接種等新型コロナ対策や五輪開催への批判は強く、菅政権への不満は明確であった。かように、都議選は国政や都知事の動向に振り回されている。その中で、生活者ネットワークは1議席維持にとどまったが、大いなる奮闘の結果だ。この機会に中期的視点でネットの政治理念を確認し、その組織運動の再構築をすることが大事だ。

都議会は「討論の広場」であり、その役割は都政のチェック機能であると共に、知事との政策競争(条例提案等)を行う機関である。都議会は、政策づくりへの市民参加を進め、地域の専門家や市民の多様な意見を聞き、実効性のある政策づくりを行う課題がある。そのために都議会は、都知事とは違う独自の視点を明確に持つことが必要だ。

生活者ネットが提案しているように、世代を問わず、多様な市民の誰もがその人らしく暮らせる地域をつくるための政策づくりを推進することが大事である。気候危機とコロナ危機に直面する今は、持続可能な経済社会への移行期である。地域医療・福祉・介護体制の拡充整備、減災政策、再生可能エネルギーの拡充、ジェンダー平等・子ども政策等課題は多い。地域でのNPOや生協を核とする市民のネットワークによる政策提言活動が益々大事だ。

この政策課題に取り組むためにも、都議会の女性議員が3割を超えた今期こそ、会派が協力して懸案である「議会基本条例」を制定し、都民に都議会改革への明確なシグナルを出す時だ。

東京都子ども基本条例 具体化のためのエンジン機能を！

森田明美 東洋大学教授／子どもの権利条例東京市民フォーラム事務局長



選挙情勢を追い続けた。残念であるが「東京都子ども基本条例」の具体化は争点に浮上しないまま。このことから東京の今と未来を形づくるための重要政策である「子どもの権利」を正面に据え善戦した生活者ネットの価値、今後の役割はいつそう重要だ。北多摩第二区でつないだ議席を最大限活かし、子どもの権利施策展開のためのエンジン機能を果たしていただきたい。ネットも含む議員提案によって制定された子ども基本条例の具体化はネットの都議会での存在基盤そのものであり、おとなによって広報されなければ、知ること、それを使って権利実現することができない子どもたち…これを深く理解し、長年その具体化に取り組んできたネットにとって、議会活動の中核に位置づくものでなければならない。

さて、子ども基本条例の目的は「こどもの笑顔があふれる社会の実現に向けた基本理念及び都が取り組むべき施策の基本の条項を定め…こどもの健やかな成長に寄与する」こと(第1条)。基本理念は、「こどもの権利条約の精神にのっとり、こどもを権利の主体として尊重し、こどもの最善の利益を最優先とする…社会全体でこどもをはぐくむ」環境整備にある。第4条には「都は…こどもの権利を尊重し、擁護する」が書かれた。これを進める中でこどもにやさしい東京の実現、安全安心の確保、遊び場・居場所づくり、子育て家庭・こどもに寄り添った多面的な支援を具体化し、方法としてはこども参加、意見表明と施策への反映を書き込み、加えてこどもの権利擁護、総合的推進体制の整備、財政措置など17の条文から構成。厚生委員会での一部修正内容としては、①こどもの権利の具体記述の追加(4つの権利のみに限定されないために、再々修正加筆)②救済が加わった(原案に規定した権利擁護に救済が加えられ条文も一本化)③施行3年後の見直し(こどもの意見聴取を記載)——の3点。条例は施策や実践で生かされなければ意味を持たない。3月議会制定を優先させたことにより、条例策定への子ども参加が実現されていない点は幾度となくその必要性を確認している。

改選後議会が、本条例を使ってどのように行政に迫り、その理念を具体化するかが問われている。緊急に条例を広報啓発し、子ども参加のもと一緒に取り組むことが重要だ。ネットの提案から30年、研究者として条例原案の作成、再々修正案に関わった立場から、以上を強く求めたい。

編集後記 / 7月19日、都議選報告会をオンライン併用で開催。全体報告と各選対報告のあと、ゲストの坪郷実さんから「2021年都議選の特徴と政策課題、生活者ネットの課題」というテーマでお話しいただいた。リモート参加して下さった中北浩爾さん、進藤久美子さん、皆川満寿美さんにもご発言いただくことができた。以前から言われていることだが、基礎自治体での議席増を実現し、都内での地域政党「生活者ネット」の存在感を確実に高めるべき、との坪郷先生の言葉を肝に銘じたい。(上坂)



杉並区 小松久子選対

選対長 藤田愛子

東京には東京に住む人たちの

暮らしがある。アフター・コロナの市民生活の建て直し、介護や子育て、気候危機、ジェンダーなど東京問題を訴えて都議選を戦った。しかし、今回も国政選挙の前哨戦との位置づけで、マスコミも各政党も次の衆院選を見据えた報道、対応に終始。コロナ対策で現政権や都知事の対策を支持する人は少ないと思っていたが、知事の入退院報道で都民ファーストの会が力を得るなど、有権者の側も政策や今後の東京の姿を見据えて投票する人が少なかつたのではなかったか？

とまれ、このような状況に持ち込まれるだろうことは、わかっていた訳で、地域政党として何を訴えるか、候補者をどう見せるかの戦略が欠けていたと思う。これにめげることなく地域の基盤強化に着手し、市民政治の実践のために力を尽くしてまいります。

小松久子

今度こそ！の挑戦だったが残念な結果となり、足りなかつた6千票について、改めて考えている。40年以上の歳月、市民とともに活動を積み上げてきた「地域政党」を掲げ、街頭では都政の課題として、ジェンダー、気候危機、子どもの権利、シニア(高齢者)、ケアなどの政策を訴えた。手応えを感じたが、より多くの人たちは、「コロナ」「五輪」問題へのメッセージをもっと求めていたのか。全メディアが「国政選挙の前哨戦」「自民党と都民ファアの対立」とあり、都政の明日を決する選挙に際して有権者に必要な情報や考える材料を提供しようとする姿勢は見られない。そのような中で小松久子に期待して下さる声に応えることができなかつた。中央政府と隣り合う都政への挑戦、その難しさを痛感しています。

世田谷区 関口江利子選対

選対長 山木きょう子

に着手していきます。

議席復活をかけた都議選。たくさんの方に支えていただいたにも関わらず力及ばず、残念な結果となった。コロナ禍の今だからこそ東京を生活のまちに、オリンピックより命と生活が大事、子どもの権利を保障する社会に、と候補者は力強く訴え、中盤以降手ごたえを感じたのだが、あと一歩拡げることができなかった。

秋の総選挙の前哨戦といわれ組織と組織との闘いとなる中、しかし、1万9075票の信託を得たことは今後への大きな励みになった。今回の活動をしっかり省みるとともに、世田谷ネットが持つ区議会の3議席と、北多摩第二区で死守した都議会生活者ネットの1議席を活用し、改めて「生活の課題を解決するための政治」

関口江利子

